

アンケート調査設問項目

1 基本事項

No.	設問内容	選択肢
1	性別	・ 男 ・ 女
2	年齢	・ 10代 ・ 40代 ・ 20代 ・ 50代 ・ 30代 ・ 60代以上
3	職業	・ 社会人 ・ 自営業・自由業 ・ 無職 ・ 主婦・主夫 ・ 学生 ・ その他
4	家族構成	・ 単身 ・ 2～4人 ・ 5人以上

2 主観的指標

No.	設問内容	選択肢
1	豪雨や熱中症など地球温暖化の影響と思われる危機が自分たちの生活に迫りつつあると感じるか。	・ そう感じる ・ まあそう感じる ・ どちらとも言えない ・ あまりそう感じない ・ そう感じない
2	徒歩や自転車、公共交通機関優先の取組が年々進んでいると感じるか。	
3	省エネルギーや節電の取組みが年々進んでいると感じるか。	
4	再生可能エネルギー導入の取組が年々進んでいると感じるか。	
5	空気や河川の水がきれいに保たれていると感じるか。	
6	多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていると感じるか。	
7	自然環境と調和した文化や暮らしが広がっていると感じるか。	
8	マイバッグの携帯などのごみを出さない暮らしが広がっていると感じるか。	
9	ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみの分別・リサイクルが進んでいると感じるか。	
10	学校や会社、地域で環境学習や環境保全活動の機会が増えていると感じるか。	
11	環境に配慮したライフスタイルが広がっていると感じるか。	

3 主観的指標の補足項目

No.	設問内容
1	地球温暖化対策に取り組むことによって、市民の皆様の生活の質を向上させると思いますか。
2	日頃から、徒歩や自転車、公共交通機関を優先した移動手段を取っていますか。
3	日頃から省エネに取り組んでいますか。
4	【主観的指標 No.5 の回答について】 なぜ、きれいに保たれている、もしくは、きれいに保たれていないと感じますか。
5	【主観的指標 No.6 について「いいえ」と回答された場合】 多様な生きものが生息する良好な自然環境が保たれていないと感じる理由は何ですか。
6	あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。
7	【主観的指標 No.7 について「はい」と回答された場合】 自然環境と調和した文化や暮らしとして、どのようなものが広がっていると感じますか。
8	あなたは、日頃、マイバッグを利用していますか。
9	3 キリ（使いキリ、食べキリ、水キリ）について知っていますか。また、実践していますか。
10	ごみの分別方法は分かりやすく周知されていると思いますか。
11	【主観的指標の補足項目 No.10 で「そう思う」「まあそう思う」と回答した場合】 ごみの分別方法を調べる際は、何を利用されますか。
12	傷んだり壊れたものを捨てずに修理して使うことや、フリーマーケットの利用など、リユース（再使用）が暮らしに広がっていると感じますか。
13	イベントや催事において、リユース食器、リユースごみ箱の利用など、ごみの減量に配慮した取組が広がっていると感じますか。
14	あなたはどのような環境問題や環境保全の行動に興味がありますか。
15	平成28年度中に環境学習、環境保全活動に関する講座や催し等に参加しましたか。
16	京都市の豊かな自然環境を保全する活動について、参加したいと思いますか。
17	「DO YOU KYOTO?」という合言葉を知っていますか。
18	環境教育・学習や環境保全活動に関する情報が十分に発信されていると思いますか。
19	京の旬野菜や地域産木材の利用促進等の地産地消、環境負荷の少ない商品の購入など、環境に配慮した消費生活を意識していますか。
20	6 月が環境月間であることを知っていますか。

（注）設問の内容に応じて必要な選択肢及び自由記述欄を設定